

みんなで話そう、これからのこと。

# 議会便り

No. 233

令和7年1月20日 発行



ゆ、く、育、り、

中学生インタビュー特集 **14歳、4年後 選挙に行きたくなる!**

## 「生きていると感じた」

津南中等教育学校の7名にインタビューしました。  
津南町で何を感じ、想うのか?

### 議 大地の芸術祭に参加してみて、自分自身のことや町の雰囲気など、感じたことは?

- 小川…地域の人と関わって良かった。
- 石口…思ったより大きいイベントだった。出てみたら地域を見られた。関わることが良かった。
- 鈴木…運営側で参加して今まで感じなかった。地域との温かい繋がりを感じた。
- 三輪…今まで関わる事がなかった地域の人とコミュニケーションをとることができた。みんな楽しい雰囲気だった。
- 丸山…運営側の参加は初めてでどの位の人があるかわからなかったけれどかき氷のイベントにたくさんの方が来てびっくりした。
- 手塚…ベビーカーからお年寄りまで年代問わず、また新潟、東京、外国、世界中の人が来て凄と思った。

### 議 津南町がこれからどんな町だったら帰って来たい?働きたい?また、変わって欲しくないところはある?

- 鈴木…今のこの町も好き。冬の雪遊びがもっと出来たらなあ。子どもが少ない。地元の食材を食べる事や、食で繋がる地域だとい。
- 手塚…田舎で好きだけどバスが少ない。バス、電車がもっと増えたらいいなあ。
- 福崎…自然と春夏秋冬のきれいな津南は大事だと思う。
- 丸山…また会いたい人が来ていたら帰ってきたい。芸術祭で会った人にも会いに来たい。
- 三輪…ショッピングセンターや、交通の便が良くなるといい。
- 石口…帰って来たい。水が美味しい。冬の雪かきは運動になる。芸術祭や人との関わりなど会いたい人いるといい。
- 小川…帰って来て永住する。芸術祭への参加で人種問わず言葉がなくても食べ物、音楽でつながれた。生きていると感じた。この出会いは社会人になっても続く限り帰って来たい。

### 議 次回の芸術祭で(自身は卒業していると思うが)津南町をどう盛り上げたい?町に期待することは?

- 小川…必ず来たい。人との素晴らしい出会いを求めて行きたい。
- 石口…関わっていききたいと思う。裏方をできなくてもバスポートを持って騒ぐ。
- 三輪…大学生になっても来られたら来たい。関わりたい。
- 丸山…中学二年生の時、作品の受付をした。余り興味を持たなかったが、今その世代の子が興味を持つといい。
- 福崎…カメラが得意なので写真を撮りたい。そしてまた盛り上げて行きたい。
- 手塚…今回、友情が生まれた。次回また関わりたい。
- 鈴木…今回、もち米、あんこなど津南の食材を使ったかき氷と餅つきに参加した。自分の作ったものを人に手渡してきた。食べ物で地域と人と繋がることができた。



インタビューの感想

### ここへ帰って来たい場所にする

今回は芸術祭本祭に準備段階から参加準備に携わっていた津南中等教育学校生にお話を伺いました。芸術祭を通して気づいた地域との関わりや、これからのふるさと津南町のことを考えていてとても頼もしく感じました。そして「帰って来たい。」というとても嬉しい言葉をありがとうございました。(月岡)

地元に戻り、活躍したいと話している子どもたちがほぼ全員だったことに感動。その子どもたちが戻って来られるように、これ以上、負の遺産を未来に残さない政策、活気ある街づくりをしていくのが、我々、議員の大切な仕事であるとあらためて、痛感させられました。(筒井)



表紙にしてくれたのは

### 津南中等教育学校 アート部



アート部から表紙の写真を提供していただきました。才能溢れる若さとパワーに感動です!みんなが夢を実現する日を楽しみにしています!



公式ホームページ



## 令和7年 新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。  
輝かしい新春を迎え、町議会を代表し、新年のごあいさつを申し上げます。町民の皆様には平素から町議会に對しまして、温かいご支援とご理解を賜り議員一同深くお礼申し上げます。

この冬は大雪になるとの長期予報であります。暮には雪下ろしをされた家も多く、多過ぎず少なすぎず適度な積雪になって欲しいと願っております。くれぐれも雪の事故のないよう十分に気を付けて作業を行って下さい。

さて、昨年を振り返りますと、元日早々能登地震が発生し輪島市、珠洲市を始め広い範囲に大きな被害を及ぼしました。復旧復興は進んではいるものの、未だがれきの片付かない映像を見ると胸が痛みます。改めて亡くなられた方のご冥福と被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

一方、明るいニュースはドジャースの大谷翔平選手の大活躍やパリオリンピック、パリピックでのメダルラッシュは私たちに感動を与えてくれました。県内に於いては7月佐渡金山が世界遺産に登録され、新潟県にも多くの観光客が訪れるものと期待されます。また町内に於いては念願であった灰雨トンネルが貫通しました。長野県からの玄関口である津南町にとりましては重要なインフラ整備であり、一日も早い開通に期待したいと思っております。そして第9回の越後妻有大地の芸術祭には、津南にも多くの観光客が訪れました。津南のすばらしさを知ってもらおうきっかけになればと期待しております。

さて、津南町議会ではコロナが終わり、社会生活が戻りましたので集落へ出向いての住民懇談会を再開しました。また、若い議員からの発案でまちなかオープンスペースだんだんでも毎月22日に皆様からのお話をお聞きする活動をしております。お気軽にお出で頂きたいと思っております。様々な分野において担い手不足が進み、町内産業の継続や集落機能の低下などについて多くのご意見を頂いております。頂いたご意見は議会で議論し施策に繋げるべく行政に提言してまいります。そして、埋蔵文化財の拠点施設「うもれあ」がいよいよ今年オープンします。観光は素より、交流人口、関係人口の増加や移住・定住に繋がるように議会も応援してまいります。引き続きご指導よろしくお願ひ申し上げます。

結びに皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

津南町議会議長 恩田 稔

# けんさくようぼうじこう 建策要望事項ってなに？

議員は町民の直接投票によって選ばれ、町民の代表として議会を構成し、議会活動を通じて町民の意思を総合して「町としての意思」を形成する任務を担っています。

津南町議会では例年10月から11月にかけて、総文福祉常任委員会と産業建設常任委員会で検討した建策要望事項をまとめ津南町へ提出しています。令和7年度の建策要望を11月12日に桑原町長へ提出し、11月29日には恩田議長へ回答がありました。そこで今回は建策要望事項について特集します。

建策とは「はかりごとを上の方に申し述べること」と辞書では書かれています。

簡単に言うと「津南町へ津南町議会から次年度の事業への要望を申し述べる」ということです。議員個人としての要望ではなく、議会全体としての要望事項であるため町民を代表する議会にとって重要な活動の一つです。また現在の議会では毎月22日にまちなかオープンスペースで開催している議員懇談会と各集落での集落懇談会で行った意見を反映する機会になっています。





# 建築要望事項

# 総文

## 総文福祉常任委員会

### 1 津南病院関係

① 厳しい診療報酬改定を受けて、経営強化プラン（中期計画）のPDCAサイクルを確実にまわし、経営改善の指標を全職員が共有して成果を実感できる経営改善につなげる。

回答：病院事業収益の拡大・増収及び費用削減に向け、経営改善プロジェクトチームを組織し検討している。診療報酬の改定は非常に厳しく、加えて一時的に常勤医減もあり、診療体制を縮小せざるを得ない状況に至っている。



② 津南町民の医療を守ることを最優先に捉え、今後の方向性を明確に示し、職員は勿論全町民の理解と共有に努めること。

回答：喫緊の課題である常勤医師を至急確保し、継続して地域医療を提供する。経営改善に伴う診療科の見直しや施設改修等重要な変更がある場合は、患者や町民に対し、安心して受診ができるように適切な時期に周知を徹底する。今後も地域に必要な医療を提供し、町民のかかりつけ医として、町民の生命と健康を守っていく。

③ 地域包括ケアシステムの拠点としての役割を理解し、支援体制確保のため連携強化に努めること。また、予防事業としてのリハビリの強化は喫緊の課題であり、早急に進めること。

回答：住み慣れた地域で暮らし続けられるように、津南病院は、必要な患者に外来、入院診療はもとより訪問診療や

訪問看護の提供を継続している。町民の介護予防を目的に、短期集中通所型サービスC事業を病院に業務委託し実施している。通常業務とともに実施できる体制を整えて事業の拡充を図る。

④ 現在検討されている介護医療院等を早期に具現化し、要介護者ニーズに对应えられるよう努めること。

### 2 公共交通体系

① 定期的に公共交通ニーズを徹底的に調査し、曜日ごとの移動や、病院受診、定期的な買い物移動等を正確に把握し、本当に利用できる公共交通網の構築に努めること。

回答：公共交通の利用状況や住民・公共交通利用者、公共交通事業者の意見を踏まえつつ、費用対効果を考慮しながら、利用者に寄り添った公共交通となるよう検討を進めていく。また、不足しているドライバーの確保対策等について事業者と協議を進める。

### 4 その他の要望事項



・情報セキュリティ強化、防犯カメラの設置について  
・役場庁舎内の案内誘導サイン設置、QRコードの採用、  
・除雪支援体制などに取り組み  
・集落に対しての支援について  
・DX化を進め、町民サービスの利便性や行政業務の効率化について  
・介護人材不足の支援策について  
・津南病院のリハビリ部門の拡充強化、住民の健康づくりへの意識づけ、健康ポイントの見直し等の検討について  
・保健師の業務の見直しと訪問体制強化について  
・不登校及びいじめ対策について  
・新生津南小学校の教育目標や目指す子どもの姿を協議する協議体の設置  
・病児、病後児保育の町内での実施に向けての検討について  
・医師等からの町の運動プログラム参加等への働きかけについて  
・津南病院の支払いのキャッシュレス化について



② 公共交通の実証実験につなげるべく取り組みを強めること。町地域公共交通計画の改定は、アンケート調査だけではなく町職員も地域に入り、住民の声を反映した計画にすること。また、路線バス廃止予定の2地域（鹿渡線、津南原線）についても、地域に寄り添った具体的な交通網を早急に住民に示すこと。

回答：アンケート調査結果や地域住民、公共交通事業者の意見を踏まえつつ、費用対効果を考慮しながら、利用者に寄り添った公共交通計画の策定を進める。また、路線バス廃止予定の2路線についても、地域に寄り添った交通網となるよう公共交通体系の整備に努める。

### 3 町立津南中学校及び 県立津南中等教育学校への 取り組み

① 町立津南中学校の学習面での課題や原因を検証、把握し、解決に向けて町立小学校と中学校の学力向上への取り組みを行うこと。

回答：小・中学校の各学年・教科ごとの課題や未習熟内容を把握しながら、課題解決に向けた授業や取組を各小中学校で実践している。津南町教育振興会と連携しながら、学習指導要領の趣旨の実現を図るため分かる授業、主体的



な学びとなる授業づくりに努める。教職員研修の実施を進め、教員の指導力の向上を図る。また、学習や活動において、児童生徒の主体性や当事者性を大切にした課題提示や活動を進め、学ぶ意欲を育む教育課程の実施・改善と学習習慣の確立を図る指導に取り組む。

② 町立津南中学校と県立津南中等教育学校の各学年において学習等での連携を強化することを要望する。また、地域移行を含めた部活動での連携に取り組むこと。

回答：令和6年度は津南中学校2年生の職場体験と津南中等教育学校2年生の未来図鑑の各々の取組、体験発表会を通じた交流学习を実施し、両校生徒の感想からは有意義な結果が得られている。令和7年度も継続事業として取り組み中で、他の学年や学習内容についての取組を検討し、実施したい。部活動の地域移行に係る両校連携は、



回答：出生数の減少に伴い、将来的に全町で1保育園・1小学校・1中学校の連続性のある保育・教育体制を構築することを考えている。県立津南中等教育学校は中高一貫教育と地域連携による探究活動をとおり、生徒の夢の実現を図る学校として、当町のみならず魚沼地域にとっても必要な学校であり、来年度も県と協議を重ねる中で、町として可能な限り支援を行い、連携を深めることでその存続に努めたい。町立県立学校運営の在り方等に係る情報共有の場は、関係者から集まっていたたき懇談する機会を適宜設定したい。



# 建築要望事項

# 産業建

## 産業建設常任委員会

### 1 環境衛生について

① 津南地域衛生施設組合の燃えるゴミの十日町市委託後、施設をどのように改修、運営するのか。ゴミの有料化も含め、財源、予算規模等の今後の方針を示すこと。

回答：十日町市への燃えるごみ焼却委託後は、現在の施設を燃えるごみ一時保管施設として施設整備する予定で考えている。燃えるごみ以外の金属ごみや古紙、埋立てごみ等は引き続き衛生施設組合で受入れし処理を行う。

### 2 農林振興課関係

① 稲作、畑作とも異常気象による品質低下に対し暑さに強い品種の早期導入や渇水対策としての水利施設の機能強化整備を積極的に進めること。

回答：暑さに強い品種の早期導入を引き続き県に対し要望する。新たな水利確保は関係機関と連携を図る中で検討を行う。

② 各集落からの「地域計画」の作成により現状把握ができ、今後の方向性が見えてきた。農業振興基金を活用するとともに、国県に対して基盤整備のための支援策を講ずるよう、強く要望すること。

回答：県に対して全ての農業者が今後も農業経営を継続・拡大でき、地域農業の持続的発展が図られるという観点から各種支援を講ずるよう要望している。

③ 有害鳥獣対策として猟友会会員の拡充と待遇改善(時給増)を進めるとともにドローンを貸与し積極的に駆除を進めること。

回答：町広報紙等で町内の有害鳥獣被害の現状を周知し、狩猟免許取得等を促し、町猟友会への入会勧誘も併せて行う。鳥獣被害対策実施に対する出勤報酬の見直しも引き続き検討し、ドローンの導入は猟友会と協議したい。

### 1 農業について

### 1 移住定住について

① 空き家の情報調査の結果のフォローが不十分。再利用の見極めを行い登録を早く進めること。また、中心部と周辺部に住宅を整備し、お試し住宅を確保すること。

回答：空き家調査及びその後の追跡調査の結果を受け、活用の見込みがある空き家は所有者へ空き家バンクへの登録を促し、空き家情報を充実させている。

### 建設課関係

### 1 国道について

① 辰ノ口地区の危険個所の改良を早期に行うよう要望する。

回答：十日町地域土木振興会の公共要望、国道353号改良整備促進期成同盟会で要望活動を継続していく。

② 鹿渡公民館付近の盛土による拡張個所の路肩が極端に下がり、約100mの間が危険なため早急に改良を要望する。

回答：県単事業要望を継続していく。

### 国道117号関連

① 国道117号の町中心部(商店街)の交差点に施工されている目の不自由な

### 8 その他の要望事項

・津南町独自の6次産業化について

・「津南さんさん計画」による

計画的な森林整備について

・JR飯山線の観光面での利便性と

津南中等教育学校の通学向け

ダイヤ見直しについて

・観光、交流、イベントなどの

情報発信の強化について

・津南町中央商店街の活性化について

・国道353号十二峠改良工事、

国道405号未開通の改良、陣場下割野間の

歩道整備と信濃川橋架け替えについて

・中深見越後田沢停車場線の

道路改良工事について

・国県道の防雪対策、雪崩防止対策について

・辺地の町道改良、雪害道路の延長、

埋蔵文化財センター付近の町道について

・除雪路線の延長や消雪パイプの敷設について

・町所有土地の賃貸または売却について

方のための点字ブロックが摩耗し判別

が難しくなってきたため更新整備

を要望する。

回答：県に修繕要望を行っていく。

### 2 県道工事関連

① 結東、上郷宮野原線の加用拡幅工事を百ノ木のバス回転場まで延長することを要望する。

回答：県単事業要望を行っていく。

### 3 信濃川河川整備関連

① 信濃川堤防工事は確実に進められているが、東側対岸の危険個所である下船渡本村及び今井地区の危険個所の堤防整備、その他の未整備区間の工事を引き続き要望すること。

回答：早期完成を継続して要望していく。信濃川河川整備計画区域以外の地区においても堤防整備を継続して要望していく。

② 外丸地区の信濃川護岸整備工事に伴い大型ダンプの往来が激しく押付く小島々巻下間の道路の多くの箇所が傷んでおり舗装工事を要望する。

回答：県単事業要望を行っていく。

### 4 橋梁の改修、架け替え

国道、県道、町道にかかる橋は老朽化と交通量増のため計画的に点検、改修、架け替え

### 6 除雪について

① 近年の豪雪に対し町道の除雪について

回答：必要な予算額の確保に努め、通行量や緊急性・優先度を検討しながら、改良工事及び維持修繕等計画的に実施する。国及び県に対しても、あらゆる機会を通じ財源確保を要望していく。

### 5 町道について

① 道路財源確保につとめ町道(生活道路)の改良、舗装工事の要望がでたら実現できるようにすること。(各集落で道路の傷みが目立ってきている。)

② 上郷橋は国道と県道を繋いでおり、避難路として重要な橋であり架け替え時には県道に格上げし6m以上の幅員を確保。

回答：上郷橋は県道に格上げは難しい状況であるが、県との協議を継続していく。

### 7 建築関連について

① リフォーム補助金の継続と増額を行い町内経済の活性化を図ること。また省エネに関わる工事も増額に配慮すること。

回答：住宅改修補助事業は次年度も継続できるように財源確保を要望していく。令和6年4月より交付要綱を一部改正し省エネ加算を行っている。町内事業者が省エネエネルギー機器を導入する際は、その整備に係る経費の一部を支援していく。



建築要望事項の詳細な要望と回答は津南町ホームページをご覧ください。



- ・津南町一般会計の課題と見直し及び対策
- ・喫緊の農業の問題点と対応策
- ・町役場庁舎内の整理整頓美化活動
- ・津南病院大規模改修に向けた財政計画
- ・マイナ保険証の問題点
- ・廃止予定の鹿渡線、津南原線
- ・学校給食費の無償化

風巻光明 議員

- ・基幹産業である農業の今後

久保田等 議員

- ・保育園建設
- ・小学校統合
- ・観光ビジョンと向かい方

滝沢萌子 議員

- ・津南病院の今後の運営方針

石田タマエ 議員

- ・新年度予算編成

江村大輔 議員

- ・人口統計に見る行政需要
- ・自然環境保全条例の制定

村山郁夫 議員

- ・第9回大地の芸術祭の成果や課題
- ・埋蔵文化財センターうもれあと観光

月岡奈津子 議員

- ・新年度の公共施設の総量削減と町財政の関係、町観光施設の現状

吉野徹 議員

- ・町道の修繕
- ・除雪・雪処理の対策は

関谷一男 議員

- ・町有財産の空き地、町外財産

筒井秀樹 議員

- ・津南町地域の防犯意識の向上
- ・広報つなんの広告掲載
- ・不登校対策
- ・町有財産の空き地、町外財産



# 一般 GENERAL INTERPELLATION 質問



筒井秀樹 議員



## 防犯体制強化、民間広告導入、実現へ

### 「津南町地域の防犯意識の向上を」

問 津南町は庁舎を含め、防犯意識が低い。庁舎の入り口には、防犯カメラが無い。職員の監視までが必要ないと思いたいが、有事の際や、犯罪抑止力として必要ではないか。

町長 庁舎内には様々な重要書類や情報があることからセキュリティ強化策は重要なことである。庁舎入口への防犯カメラ設置については、今後、予算を計上していきたい。

問 地域への防犯カメラの助成も必要だがどうか。

町長 防犯カメラの補助金は難しいが、支援事業等を見直していく。

### 「広報つなんの広告掲載」

問 町内民間事業者の広報つなんの広告掲載はできないのか。

町長 まずは紙面の空きスペースを捻出し、民間広告の導入を考えている。町の広報紙への広告であることから内容が公序良俗に反しないことや透明性、公平性を担保すること等が求められるため、広告掲載基準を作った上で開始をしたい。

### 「町有財産の空き地、町外財産の方向性」

問 大割野地内の旧商協会館跡地、所沢市にある「津南ふれあいセンター」は、これ以上の展開が見受けられない。手放してはどうか。

町長 商協会館跡地は町としての活用が見込めないことから新年度に公売で財産処分をしたい。所沢の物件は建物の解体費用を考慮し、まずは先方の意向を伺う中で建物の売却を検討している。



関谷一男 議員



## 現在の夏場の道路状況と冬場の状況は

### 「町道修繕の対応を」

問 現在、町道は、厳しい大変な状況になっている箇所がある。雨で水溜まりができ、いつまでも解消できない、歩行者やシニアカーが安全に通行できない、アスファルトが剥がれ除雪で田畑に破片を飛ばしてしまう等、町に修繕要望を出してもなかなかできていないが町は対応をどうする。

町長 町道修繕は毎年、各地域、集落から緊急依頼や継続要望をいただいている。建設課職員が現地確認し、構造物や舗装等の損傷の大きい所から優先順位をつけ、修繕を行っている。町全体の要望も多く予算にも限りがあり、早急に対応できていない箇所もある。日常生活に支障、緊急を要する箇所は再度、現地確認する中で対応したい。



町道修繕状況

### 「冬場の道路凍結、対策は」

問 凍結する町道もあり、凍結防止剤を散布してほしいとの要望があるが、散布車を含む町の対応はどうか。

町長 町道の凍結防止剤は急勾配の通学路等で集落要望があった箇所については業者等に依頼し防止剤の散布を行っている。また、必要に応じて町除雪隊も散布を行っている。散布車の購入はオペレーターの確保、費用面でも困難であり、凍結防止剤の散布は現行の対応継続を考えている。

吉野徹 議員



## 公共施設削減と財政の関係、観光施設の現状

### 「公共施設の財政評価は」

問 歳入重視で本年度事務事業を見直した結果、新年度予算編成への影響はあるか。また、施設の維持管理に係るニーズ等をどのように考えているか。

町長 人口減少・高齢化が進む中、公共施設の利用状況や維持管理費を把握しながら総合的な判断の中で検討を進めたい。地域や利用者の声をしっかりと聞くことも必要であり、財政とニーズのバランスが重要であると捉えている。

問 観光施設公共施設など、住民へのサービス低下と税負担が心配される。実態について伺う。

町長 町の中心的観光施設のニューグリーンピア施設は、老朽化が進む中、優先順位をつけながら修繕を進めている。あわせて今後の方針について検討を進めている。苗木の里は、経営状況をしっかりと見たい。竜神の館は、地元協議会と今後の方向について検討を進めている。





月岡奈津子 議員



津南町に人を呼び、  
また来てもらえる観光を

「シエアサイクルの今後と  
芸術祭10回展に向けて」



問 シエアサイクルの今後の活用は  
どうするか。

町長 新年度も同じシエアサイクル  
を設置する予定である。

問 芸術祭とジオパークの観光の連  
携はできたか。

町長 「こへび隊」が乗るオフィシャル  
ツアーのバスにジオガイドも乗  
り芸術作品とジオサイトの説明を  
行うことができた。

問 三年後の芸術祭への考えはあ  
るか。

町長 本部会議で10回展の開催に  
合意した。町も次回展に向けて準  
備を進めていきたいと考える。

「うもれあを観光の  
玄関口にできるのか」

問 教育施設「うもれあ」と観光を  
どの様につなげるのか。

DMO推進室長 今後ひまわり畑、秋  
山郷観光、森林セラピー、大地の芸  
術祭との連携も必要と考える。来年  
の開館に向け春には旅行会社に売  
り込みをかけたい。

問 「うもれあ」ができることでジ  
オガイドとの連携はできるか。

町長 「うもれあ」の受付、ロビーを  
活用して、お客様との待ち合わせ  
に使って頂く。ジオガイドの発着地  
点として相乗効果を出したい。

問 国道405号からの進入路の  
計画をどうするか。

町長 新年度の開館に向け測量設計  
委託費を新年度予算に計上したい。



村山郁夫 議員



15年後も  
町は生き残れるか

「人口統計から見た  
15年後に備えて」

問 出生数の増加に即効性のある  
第2子以降の出産者への給付金の  
創設を求め。

町長 児童手当拡充や出産子育て  
応援給付金などの既存の支援や子  
育て相談支援体制の充実で対応  
し、新たな給付金は考えていない。

問 看護・介護を理由とした離職を  
防ぐ係の創設を求め。

町長 既存の行政の支援体制で支  
え、新たな係の創設は考えていない。

年	人数
2025年(令和7)	8,096
2030年(令和12)	7,300
2035年(令和17)	6,576
2040年(令和22)	5,928
2045年(令和27)	5,314
2050年(令和32)	4,713

問 Uターンを条件に育英基金条例  
の返還免除制度を求め。

町長 対象者への物価高騰対策を優  
先した仕組みを検討しており、余  
力が生じたら制度設計を考える。

問 在留期間が更新できる外国人  
の介護士資格取得支援を求め。

町長 県が行う支援事業があり、活  
用していく中で、独自に必要な支  
援があれば検討したい。

問 病院内に設置する介護医療院  
の構想はどうか。

町長 検討を進めている。規模は  
ベッド数19、多床室(2〜4人)6、  
個室1、他設備で、人員は看護師  
6・1、介護士4・1、サービス費  
Iを検討中。問題は人員確保と病  
院との適切な連携が課題である。

「開発行為の規制も含む  
自然環境保全条例の制定を」

問 希少な動植物の保全と環境破  
壊を未然に防ぐ保護条例を制定す  
るべきだが、どうか。

町長 近隣自治体で制定の事例が  
ある。規制条例の前に自然保護・保  
全の気運の醸成を進めたい。

江村大輔 議員



新年度予算編成における  
重点施策と目標は

「総合振興計画の  
数値目標達成への予算編成か」

問 数値目標はすでに総合振興計画  
に掲げてあり、令和7年度は前期基  
本計画の最終年度で区切りの予  
算。新年度予算では目標達成に向  
けて具体的に何に取り組みむのか。

町長 あくまで総合振興計画にお  
けるKPI\*で、単年度の組織目標  
のKPIとは次元が違つ。新年度予  
算は、現時点で予算要求が総務課  
が上がってきた状態であり、この場  
で申し上げる段階ではない。

問 総合振興計画は町の最上位計  
画であり、年度毎の予算編成に反  
映するとしているが、KPIを達成  
するために年度毎の予算編成があ  
るのではないか。

町長 総合振興計画のKPIは中長  
期的に目指す目標値。組織目標は

各課ごとに単年度で掲げている。町  
の状況をみながら新年度予算を編  
成していく。

問 これまでのやり取りから町民の  
願いを形にした総合振興計画の重  
要さが欠落している。また達成し  
ようとする町長の姿勢が足りてい  
ないと言わざるを得ない。町長の思  
い付きのまちづくりではなく、み  
んなで考えた計画を「力を合わせ  
て大変な社会を乗り越えていこ  
う」と予算編成で伝えて、着実に実  
現していくまちづくりが必要では  
ないか。

町長 非常に重要な指摘である。  
しっかりと進めていきたい。

質問内で出た数値目標と現状

項目	目標値	現状 (11月末)
ふるさと納税額	(令和6年度) 6億円	1億7600万円
観光協会インスタ フォロワー数	(令和7年度) 10,000人	2,573人
20~30歳人口	(令和7年度) 650人	458人

※KPIとは組織の目標を達成するための重要な業績評価の指標、  
数値目標。

石田タマエ 議員



津南病院の改善方向は  
町長判断が必要

「医師確保に固執せず  
経営改善を」

問 新潟県は、県内を7医療圏域に  
分けて、圏域内で医療完結型を目  
指している。魚沼医療圏では、魚沼  
基幹病院に高度急性期医療を集中  
し、高齢者医療・在宅医療は一次・二  
次医療機関で担うよう役割分担が  
されている。その中で、津南病院  
は、初期の見立てと看取りに重点  
を置き、町民のかかりつけ病院と  
しての役割を担ってきている。ま  
た、救急告知病院としての責任も  
重い。このような中、県内では方向  
転換をしてきた医療機関が少なく  
ない。しかし、津南病院は「医師不  
足」を叫びながら赤字増加を容認  
せざるを得ない状況が続いている。  
このまま、医師確保対策に固執し

ていて良いのか。福祉予算の減額を  
するような状況では、既に町の財  
政が持ち応えられなくなるところ  
へ来ているのではないか。開設者で  
ある町長が判断をしなければなら  
ないが、どうか。

町長 病院の在り方について、病院内  
では、「総合病院としてこのまま  
の状態を維持していきたい」との  
考えだが、経営改善の議論を進め  
る中で、結論に至っていない。しか  
し、既に避けられないところに来  
ている。一部住民のサービスが限定  
的になる部分がある可能性はある  
が、議論の余地がある。







滝沢 萌子 議員

### 未来の津南町を諦めないためには

建設にむけて、熱い気持ちで向き合おう

**問** 保育園整備のための検討会を経て、今後はどのようなスケジュールを考えているか。検討会で出てきたアイデアの取捨選択はどうか。基本設計に向けて、どのように設計業者を選出する予定か。

**町長** 保育園増築は令和7、8年度で基本設計・実施設計をし、令和9、10年度で建設。令和11年4月にオープン予定である。

**教育長** 様々な意見を設計に落とし込む中で、保育士の声なども聞きながら対応したい。場合によっては検討会のメンバーの意見も聞くことも検討したい。

**教育次長** 今の時点で選出方法は未定だが、様々な方法を検討していく。

### 統合へ向けてどう進んでいくのか

**問** 学区撤廃の声をどう受け止めるか。新しい小学校に向けてどのように検討していくのか。

**教育長** 学区の撤廃は考えていない。小学校統合に向けて3校の関係者、保護者等で意見を交わしながら運営方法も議論していきたい。

### 観光を盛り上げるためできることは

**問** SNSなどに力を入れる為にも総合振興計画の中に、「観光事業者に加え、農業者・商工業者なども含む協議会の設立など」とあるが、設立は可能か。

**DMO推進室長** 観光について課題を抱えている部分もあり、実現できる形へ向かっていきたい。



R7に10000人フォロワーを目指す!

@tsunan\_kanko

久保田 等 議員



### 基幹産業である津南町農業の今後は

今後の圃場整備計画は

**問** 各集落からの「地域計画」の作成により現状把握ができ、今後の方向性が見えてきたと思うが10年先の津南町の農業はどう変わっていくか。また、それに対して町は今後津南町の農業をどのように維持し発展させていくつもりなのか。

**町長** 法人への農地集積が進み、中小規模農家は減少していくと想定。その為には圃場整備は必須である。今現在、基盤整備の申し込み件数は10地区あり、年数は15年〜20年を想定。スマート農業が難しい中山間地の維持対策として、棚田オーナー制度等を検討している。



田植え



稲刈り

### オーガニックビレッジの取り組み予定はあるか

**問** 農業立町を掲げている津南町としては全国に先駆けて何処よりも早く取り組んでほしかった。ただ、美味しいだけで農産物をアピールする時代は終わった。今は農業・化学肥料を使わない「安全・安心で、しかも美味しい」という事を売りにして行かなければ、世間、世界からも相手にされない時代が来ている。オーガニックビレッジは生産だけでなく、消費まで一貫して取り組む市町村の事を言うが、オーガニックビレッジに取り組む考えはあるか。

**町長** 学校給食への提供を含め、来春の立ち上げを検討する。

風巻 光明 議員



### 町は税収減の対策を立てよ

103万円の壁を破られたら

**問** 今回の選挙では与党が過半数割れし与野党間で103万円の壁など税制度の改革を検討している。可決される見込みだが町として税収減の対策はあるか。

**町長** 103万円は給与所得の方の所得税が課税されると共に扶養控除が外れる年収ラインである。地方税にも大きな影響が出るため地方の声を十分配慮したうえで論議していただく必要があると考えている。

**問** 国全体では7兆円の税収減、その内4兆円は地方に回るもの。新潟県全体では800億円の税収減と試算している。津南町の財政上の影響はあるか。

**税務町民課長** 大枠で基礎控除が75万円増えることから1億から1億5千万円程度と試算している。

### 鳥獣被害を減少させよ

**問** 全国的に農産物の鳥獣被害が増加しているが、津南町も例外ではない。特に「猪」「猿」「熊」による被害が大きく人身被害も発生している。そのため「津南町猟友会」の活動も含め今後の対応策を伺う。

**町長** 近年熊の他、猪による被害も多発している。そのため電気柵の設置を推進し、生態系の把握にも努め適切な捕獲について猟友会と共に取り組んでいる。猟友会には免許取得の補助を継続し出動報酬を引き上げた。

**問** 猟友会には責任権限と収入の安定化が必要であり、除雪隊のように季節の中で基礎給を検討すべき。また猪捕獲のためにドローンの導入が必要だが。

**農林振興課長** ドローン導入は来年度予算で検討したい。



鳥獣被害で最も多い猪の捕獲を急げ

栞原 洋子 議員



### 9月大規模改修答弁からリフォームに変更か

津南らしいコンパクトな施設を求む

**問** 津南病院も魚沼医療圏での救急医療の役割は高まっている。町長は保育園整備後、病院大規模改修を検討する、診療所化は考えていないと表明した。老朽化した病院の建て替えを住民や職員も求めている。津南らしいコンパクトな施設へという声もある。運営審議会のテーブルを上げることや、基金の設置で財見通しを立て着実に実行する決意を問う。

**町長** 病院の大規模改修については適切な時期にリフォームに係る検討を行いたい。目的基金の創設は現時点ではそのような段階ではない。病院の累積欠損金への対応がまず優先されると考える。

**問** 介護医療院は人がいてこそ可能だ。今はプライバシー保護で個室だ。

**病院事務長** 看護師、看護助手以外は兼務できる。4人部屋2人部屋と緊急的に1人部屋を設置したい。

### 学校給食無償化を中之条町に学ばせよ



**問** 中之条町長の熱い子育て応援に感銘した。保護者負担が大きい給食費の無償化がなぜできないのかを問う。

**町長** 中之条町長の子育て支援は今後の参考に。現在、給食費総額は4890万円。今後、将来的な保育教育体制の新たな枠組みを見据える中で給食費等の負担軽減策を検討する。町村会等で国の責任で無償化を実現するよう要望する。



令和6年第4回定例会(12月議会) 議案採決(表決)結果

議案番号	件名	表決状況										採決結果
		月岡奈津子	滝沢萌子	村山郁夫	関谷一男	久保田等	筒井秀樹	風巻光明	石田タマエ	栗原洋子	吉野徹	
承認第5号	専決処分の承認について (令和6年度津南町一般会計補正予算(第9号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第60号	新潟県市町村総合事務組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第61号	津南町職員の旅費に関する条例の一部を 改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第62号	津南町下水道条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第63号	小学校教師用教科書、指導書、指導用教材及び 学習者用デジタル教科書の購入契約の締結の追認について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第64号	財産の取得について(マイクロバス)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第65号	令和6年度津南町一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第66号	令和6年度津南町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第67号	令和6年度津南町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第68号	令和6年度津南町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
陳情第4号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度 2分の1復元に係る意見書の採択を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可
発議案第2号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度 2分の1復元に係る意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可
陳情第5号	「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、 長時間労働是正に係る意見書の採択を求める陳情	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	否

- 採決結果の記載方法(可=賛成多数で可決等の場合、否=賛成少数で否決等の場合)
- 表決状況の記載方法(議員個々の賛否:賛成=○、反対=×、欠席=欠、除斥=除):議長は表決に参加できません。

陳情 第4号

◆30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度  
2分の1復元に係る意見書の採択を求める陳情

学級編成標準は段階的に35人に引き下げられ計画通りにければ2025年度に完了となる見通し。今後は小学校にとどまらず中学校での実現を求めるとともにきめ細かい教育活動を進めるために、さらなる学級編成標準を引き下げ少人数学級の実現を求めるもの。

こんな意見が出ました

学級の1クラスの人数が少ない方がより配慮が行き届くからいいのではないかと。また、なぜ30人なのか。30人に意味があるのか、など。

陳情 第5号

◆「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある  
学校の働き方改革、長時間労働是正に係る意見  
書の採択を求める陳情

教職員の働き方改革が進められ社会全体が勤務時間の適正化に向かう中で状況が放置されている。抜本的な是正策として教職員定数改善等を求めるというもの。

こんな意見が出ました

最も意見ではあるが、子どものためという視点がみえない。部活動が負担になっているかのように受け取れる。国での審議もされている状況である。今後懇談などをしながら検討を行いたい。

第4回/12月 補正予算の概要

一般会計(第9号)【専決】・(第10号)	補正額	補正後の総額
	1億6,057万円	83億36万円
【主な財源】		【主な使いみち】
国庫支出金 1,522万円		危険空き家倒壊防止対策 20万円
寄付金 1億220万円		ふるさと支援まちづくり基金積立金 5,000万円
繰越金 2,733万円		ふるさと納税事務委託料 5,018万円
		児童手当(制度改正分) 2,250万円
		十日町地域広域事務組合負担金 703万円

詳細

○ふるさと納税寄付金は1億50万円を収入し、この時点での累計額は3億655万円です。今回5,000万円を基金に積み立て、5,018万円を事務経費に支出します。  
○今年10月から児童手当が拡充され、所得制限がなくなり高校生まで対象となり、第3子からは3万円となりました。(3歳未満は1万5千円、3歳以上は1万円)

国民健康保険特別会計(第2号)	補正額	補正後の総額
	203万円	9億513万円
【主な財源】		【主な使いみち】
一般会計繰入金 △136万円		一般管理費 42万円
繰越金 308万円		交付金償還金 161万円

後期高齢者医療特別会計(第2号)	補正額	補正後の総額
	△216万円	1億4,493万円
【主な財源】		【主な使いみち】
一般会計繰入金 △248万円		広域連合納付金 △248万円

詳細

○この会計は「広域連合」という県全体の組織で運営される75歳以上の健康保険を取り扱うものです。今年度予算規模は2,990億円、町負担分は1億4,493万円です。

介護保険特別会計(第2号)	補正額	補正後の総額
	707万円	19億8,075万円
【主な財源】		【主な使いみち】
繰越金 695万円		介護予防・生活支援サービス 700万円

詳細

○この会計の保険料は今後3年間で必要になる給付総額に高齢者(65歳以上)の負担割合(23%)を掛け、それに財政事情などを加味したうえで算出しています。また、40歳から64歳までの方にも全体の27%を負担していただき、残り50%が公費で賄われます。



# 津南町議員懇談会 social gathering

毎月1回、まちなかオープンスペース「だんだん」を会場に住民の皆様の声に耳を傾け、津南の現状や今後の課題を見つけるとともに情報提供と共有をします。

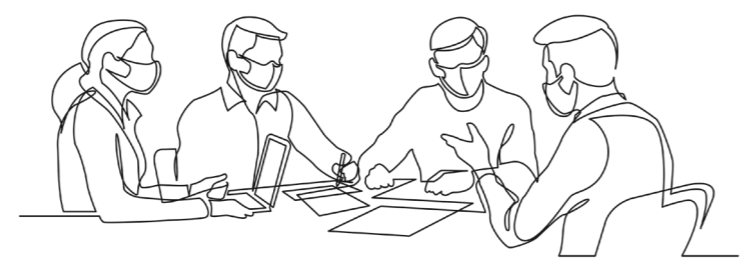


## こんな声がありました！

- 津南町の観光ビジョンは？
- 公共施設の新しい取組はない？
- 子育てがしにくい
- 未来会議はどうなっているのか
- 雪が多いと通学路が危ない
- 交通の不便さをなんとかして欲しい
- 人口が減っていく対策はしてる？
- 津南病院をキャッシュレスにして！

皆様からいただいた意見はどうなるのか、行政へどう届けられていくのかというと、様々なルートがあります。今号の巻頭にも載っている「建築要望事項」などへ反映させ、直接要望として届けられることもあります。また、議会の一般質問で町の問題・課題として取り上げることも。皆様のお声1つ1つが大切なお話であり、貴重なご意見としてありがたく頂戴いたします。どなたでもお気軽にお越しください！

## みんなの意見はどうなる？



<b>1月22日(水)</b> 13:00-15:00 15:30-17:30 風巻光明議員 吉野徹議員 江村大輔議員	<b>2月22日(土)</b> 10:00-12:00 13:30-15:30 月岡奈津子議員 滝沢萌子議員 村山郁夫議員	<b>3月22日(土)</b> 10:00-12:00 13:30-15:30 関谷一男議員 久保田等議員 筒井秀樹議員	<b>4月22日(火)</b> 13:00-15:00 15:30-17:30 風巻光明議員 石田タマエ議員 栗原洋子議員
--	--	---	--



**集落懇談会** 各集落に出向き住民との懇談会も行っています。詳しい場所と時間は別途お知らせいたします。色々とお話しましょう♪

## 今後の予定

### 群馬県嬭恋村視察

とき 令和6年11月20日  
ところ 群馬県嬭恋村

	委員会
レポート	



群馬県嬭恋村の人口は8550人、面積は当町の約2倍の337km<sup>2</sup>、浅間山の山麓には広大なキャベツ畑があります。また、鬼押出しが有名観光地であり、ジオパークにも取組んでいるなど共通点があり視察先に選びました。

- 調査内容
- 農業における近年の課題やスマート農業についての取組み
  - デジタル化の取組みについて

#### 視察を終えて

農業に於いては温暖化の影響で収穫減、鳥獣被害などは同じであったが、人手については外国人労働者で賄っている。津南町も畑作の人手不足が深刻であり検討するべきと考える。スマート農業については平たんではないので難しいとのこと。キャベツの収穫も全て手作業であった。デジタル化については嬭恋村ライン公式アカウントで観光・防災を始め多くの情報発信がされていた。またビッグデータを活用したことで観光業の活性化に繋がっていた。

担当 恩田稔

### 群馬県中之条町視察

とき 令和6年11月19日  
ところ 群馬県中之条町



中之条町の子育て支援は多く離れたくない、戻って来たいという子育て世代の声も多い。

- 子育て支援の取り組みについて
  - ・出産祝い金、入学準備応援費支給事業等
  - ・乳児おむつ等購入費助成金(上限月額三千元)他
- 公共交通の現状と取り組みについて
  - ・町直営のデマンドバス運行
  - ・医療機関等外出タクシー運行 他
- 国道405号の現状と取り組みについて

#### 視察を終えて

住民の目線に立った子育て支援策が多岐にわたっており、中之条町の外丸町長の熱量が職員や住民に伝わっていること、話を聞いている私たちにも伝わってきました。まちづくりには熱い想いを事業にする行動力が必要であることを学びました。

担当 江村大輔

### 津南町建築協議会との懇談会

とき 令和6年10月11日  
ところ 津南町商工会館 研修室



津南町議会と建築協議会との懇談会では要望や意見を聞き、次年度予算に盛り込まれるよう毎年、意見交換を行っている。

- 要望事項
- リフォーム補助金の継続と増額を求む。
  - 住宅改修事業は次年度も予算計上し、省エネ加算も行うこと。

- 高齢者を対象として昭和56年以前に建築された住宅の耐震化補助の上乗せを求む。
- 本年度から交付要綱の一部を改正。耐震改修の費用の4/5補助。但し上限百万円。

- 町の土地を移住者や若者世帯の住宅取得希望者に提供を求む。
- 町が所有する遊休土地は公売や活用を進めること。

その他、解体に伴うアスベスト調査補助や移住者や若者が空き家を取得する場合の補助と省エネ上乗せなどのご意見をいただいた。

#### 懇談を終えて

物価高が続く、厳しい社会情勢の中、町民が快適安全に住める建築が生まれ、建築業界の発展が必要と感じた。

担当 産建委員長 風巻光明